



# 北海道議会議員

ただひろ

がんばろう  
小樽・北海道

佐藤 禎洋

令和3年12月号

発行/佐藤禎洋 政務調査室

## 北海道で赤潮被害拡大、緊急視察・要請へ！！

北海道東部の太平洋沿岸、9月下旬以降、赤潮によりウニやサケが死滅する漁業被害が相次いで確認されている。

赤潮の主原因は国内初確認の植物プランクトン。低水温でも増殖するため冬になっても収束が見通せない。被害がさらに拡大する懸念もあり、漁業者から不安の声が上がる。



赤潮被害により死んだウニ等の殻



### ○赤潮被害現場へ緊急視察

9月30日、議会合間に、えりも漁業・広尾漁業・大樹漁業・大津漁業を早期に視察へ。

えりも漁協では約10トンのウニが海岸に打ち上げられたのを始め太平洋側沿岸の広い範囲でこれまでにサケ、ウニ、サクラマス、ツブなどの死骸が見つかる。その状況を目の当たりにし言葉を失う。



### ○自民党道連 赤潮対策本部始動！

10月1日 富原亮道連幹事長に被害状況等を報告し、自民党道連の赤潮対策本部を立ち上げてもらう。

## ○道より赤潮防止への対応答弁得る

予算特別委員会 鈴木知事から「国に対して支援制度の拡充や予算の確保に向けて、速やかに要請を行う。被害防止をするため、赤潮の発生時に養殖生け簀の移転を促すなど、迅速に対応する」と答弁を得る。

## ○水産庁へ緊急要請

10月12日 金子原二郎農林水産大臣、中村裕之副大臣、武部新副大臣、水産庁等に緊急要請を行う。



## ○国の施策、予算に関する中央要請

11月16日・17日 赤潮対策を含めた令和4年の国の施策及び予算に関する中央要請を水産林務委員会並びに水産林務部で、中村裕之・武部新両副大臣、長峯誠自民党水産部会長、道内選出国會議員、林野庁、水産庁長官等へ行った。

要請での2日間で約20,000歩の成果が結果として得られるよう、被害を受けた漁業者の皆様へ寄り添い、将来にわたり安心して漁業を営むことが出来るよう引き続き力を尽くしていく。



## 道営住宅 建設決定！！

平成25年から道と個別に協議していた小樽市道営住宅（色内小学校跡地）の建設がやっと正式に決まった。

浪人中は中断していたが、再選と同時に協議を再開させ、令和7年度の入居の開始を目指して、令和5年度に着工を見込んでいる。

